
私の進む道

ヒスイ

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

私の進む道

【Nコード】

N5446Q

【作者名】

ヒスイ

【あらすじ】

人生を謳歌しその生を終えたはずの鈴歌は転生してしまい -

転生した鈴歌の奮闘記

色々な世界に転生していきます

プロローグ

私こと 桜木 鈴歌 は

つい先ほど人生を謳歌し家族に見守られながら最期を迎えたはずなのに――

気が付いたら目の前には美人さんってどうなんですか？

明るい茶色の髪をした美人が私を覗き込み微笑む

「私の愛しい子 どうか貴方に幸せが巡りますように」

そう言っただけ私を抱き上げた動作はとても優しく暖かい

私は声をだそうしたが出たのは

「おぎゃああああ」

とゆう赤ん坊の泣き声しかあげることができなかった

「泣かないで 愛しい子、子守歌を歌ってあげるわ」

女性はベットに私を寝かし子守歌を紡ぐ

心地よいその音色に私の意識は闇へと沈む

・・・おやすみなさい

そんな声が聞こえた気がした

家族紹介

あ どうも初めまして。

桜木 鈴歌改め シアン・フォーレンです。

人生を謳歌して死んだと思ったら何か生まれ変わってユーミア国の王子になっちゃいました
何ででしょう……。

しかも私元女何ですけど王子ですからね 男になってしまいましたよ。

戸惑いつつも何とか暮らしています。

家族を紹介しますね。

あの美人さんは私のお母さんでした。リエラ・フォーレンという王妃様です。

王様、今生での父さんはミストア・フォーレンさんです。

金髪に緑の瞳のナイスミルドですよ。

このお二人は夫婦仲が本当に良くってイチャイチャしています。家族の前でも臣下の前でも・・・自重してください！

そして私の兄妹の

第一王子 テミス兄上 第一王女 リイアナ姉上 第三王子 レス

ト 第二王女 トアラ

ミスト兄上は父に似た美形で私の2歳上の20歳で少しばかり放浪癖がありますね。

リアナ姉上は母に似た美女で21歳 聡明で強かな女性です。

レストは12歳でトアラとは双子、顔は父にも母にも似ている 真面目な性格です。

トアラはレストの双子の妹です。レストとほぼ同じ顔ですね。穏やかですが策士な一面もあります。

そして私は現在18歳顔は前世の顔の男バージョンみたいな感じになっています。

さて 一通り家族の紹介を終えたところで次から本編です。

ではどうぞご覧ください。

第一話

ユミリアは大陸の中では中堅国であり豊かな自然が多く農業・酪農が盛んです。

そして国民性は穏やかで平和主義。

それは王族・貴族も例外ではなく

私利私欲？なにそれ美味しいの？ な感じの我が国です

城はまあそれなりに大きいですが実用性第一、応接室など他国からのお客様をお迎えする部屋は豪華な

飾りや調度品が置いてありますが私達王族や貴族は余り贅沢は好まない性質があります。

なんでもこの国を建国したのは農民の中でも貧しい身分の方達だったらしく

質素儉約！無駄遣いなんてとんでもない！税は国民の血税！必要最低限だけ使う！

が王族又貴族の各家に伝わる建国からの鉄の掟です。

これを破って悪行を働こうものなら王族そして全貴族から袋叩きにされ再起不能に追い込まれます。

まあ、そんな事をしでかした方は今まで一人もいませんが。

この世界には様々な人種があります

この国には本当に多くの種族が共に生活しています。他の国々では種族で差別されるなんてことがあるようですが「ここではそんなことが一切ないです。」

なんでも建国当時のご先祖様が「皆 仲良く いい国つくろ」
(バカっぽいなんて思っではいけません) をスローガンとして
どんな種族でも差別なく受け入れてきたからだそうです。

なのでこの国にはたまに他国で差別をうけ迫害された方々の受け入れなどもしています。

なので皆基本的に国民同士仲間意識が強くもしもの事があれば一致団結して戦います。

名実共に平和な国に生まれてきました 第二の人生

存分に楽しむことにしました

第二話

私の仕事は主に書類処理である

この国の城には色々な役職があり私は一応総取締役というのをさせていた

総取締役という役職は名の通り全ての役職にそれぞれある部所から送られてくる書類又は始末書の最終確認や書類処理などをする役職です。

まだ18歳(中身は別として)の私には早いかと思いましたが他に適任の方がいらっしやられなかったよ

なので勤めさせていただいています。
ねえ この国の貴族の方々は本当に権力を持ちたいと思ってい

ないんです。適任と思われる方々が逃げ回って周り回って私の方へ来たそうです。

・・・この国はそれでいいんでしょうか？

それから私は副業というわけではないのですが商団を立ち上げました

【キキヨウ】が商団の名前です。

前世から思い入れのある花なのですがこちらの世界には存在しないのでせめて名前だけでも思いまして商団長としても働いています。

商団を作ったのは成り行きと言いますか・・・まあ色々と事情があ

るので。

第二話（後書き）

ものすごく変わりました

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n5446q/>

私の進む道

2011年9月10日03時54分発行